



# ことのかぜ



## 長崎明誠高校のお宝たち

長崎明誠高等学校 教頭 高島敦子

「自分の時間割が作れる」「二年生から様々な授業を受けられる」「部に活気がある」「柔道部が強い」「優しく面白く先生が沢山の」「トイレがきれい」「近くに美味しい精肉店がある」「校歌がさだまさし」「桜のアーチがある」「図書館の本が多い」...

村松小地区の「みんなが町長」の一環で、「長崎明誠高校のお宝」を2、3年生が書き出した。四月に生徒玄関に貼り、新入生に長崎明誠のお宝として紹介した。

お宝はまだまだある。まずは、**バラエティに富んだ授業**である。

ある理科の授業。何匹ものモンシロチョウがひらひらと飛び回る初夏の日差しの中、生徒たちが学校近くの川に入っていく。川の石をひっくり返してそこに付着している水生生物を採取し、生息している生物から水質判定をする。サワガニ、ヒラタカゲロウ…。判定は「きれいな水」であった。高度な装置が無くても、そこに生息している生物で判定できるということにはっとさせられる。私はまだお目にかかっているが、実は本校敷地内を虫が舞っているらしい。この辺りの水は虫のお墨付きでもある。



能の授業である。みんなで息を合わせて和太鼓を叩く姿に高校生の有り余るほどのエネルギーを感じる。また、介護実習室では、ベッドに横になっていいる患者の体を起こすという実習が行われている。

医療介護基礎の授業である。技術的なことばかりに注目して見ているところ、まずは声かけからとのこと。コミュニケーションが大切だとのことであった。韓国語・中国語・手話・点字など、他校にはないような授業も展開している。

生徒一人ひとり自らの進路や関心に合った時間割を作るなど、本校の特色のひとつである「多様性」。その多様性のもう一つの具現化として、来年度の新生入生から**制服が変わる**。お披露目は7月末のオープンスクールとなり、まだ詳細はお伝え出来ないが、これも本校のお宝の一つになるのではないかと考えている。

さて、今年は二年ぶりに高総体が開催された。三年生は高校での競技生活の半分以上をコロナ禍で過ごし、昨年の高総体中止の悔しさも経験している。無観客、感染対策に努めながらの開催ではあるが、これまでの部活動生活の締めくくりになる試合が開催されたのは貴重であった。本校からは一五八名の選手たちがこの舞台に立った。**柔道部の十三連覇**は気の遠くなるような記録だ。勝ち続けることは当たり前ではない。プレッシャーもある中で、よくぞ果たしてくれたと思う。夏のインターハイで、春の全国選抜大会の悔しさを晴らしてほしい。

高総体の代休明け、早朝7時前の職員室にある**部の主将**が私を訪ねてきた。「応援ありがとうございしました」わざわざそのことを伝えに来てくれたのだ。「振り返ってどうだった？」と聞いたとたん、みるみる目に涙が浮かぶ。もらい泣きしながら、そつたよなあ、言葉にならない様々な思いが込み上げてきたんだよなあと思う。一五八名のそれぞれの高総体はどうだっただろうか。体育部の三年生の多くは、この高総体で引退となる。これまでの部活動生活で自分自身どのように変わったのか、成長したのかをしっかりと振り返ってほしい。いろいろな困難を乗り越えてここまで続けてこられた自分を誇りに思してほしい。あの主将のように感謝の思いを周りの方に伝え

てほしい。これからも自らの物語は続いていく。悔しさも達成感も自らの物語を生きていく上での糧(かて)にしてほしいと思う。

部活動に一生懸命打ち込み、涙を流す、その姿も長崎明誠高校のお宝だと思う。それぞれの進路実現に向けて自分を磨いていくその姿も、このうみ祭などの学校行事で試行錯誤しながら協力して作り上げていくその姿も、やはり、わが長崎明誠高校のお宝である。



一人ひとりがお宝である。みんなで誇れる学校を作っていく。

### 7月の行事予定

- 1日(木) 求人票受付開始  
生徒会役員改選・模擬投票
- 2日(金) 容儀指導 アルバイト希望者集会
- 3日(土) 土曜講座②
- 4日(日) 全商ビジネス文書実務検定
- 5日(月) 野球部壮行式
- 6日(水) 職業インタビュー(2年)
- 7日(木) 求人票公開  
職業インタビューまとめ(2年)
- 10日(土) 進研模試(3年・～11日)  
Vステップ・公務員模試(3年)  
進研実力(1・2年)
- 12日(月) 面談集中週(～21日)
- 14日(水) 制服定期販売
- 16日(金) 球技大会(～19日)  
バス路線別集会
- 17日(土) 土曜講座③
- 20日(火) 全校集会 アルバイト希望者集会  
インターハイ・総文祭・吹奏楽部壮行式
- 21日(水) 夏季休業(～8/23)
- 28日(水) オープンスクール

### 8月の行事予定

- 2日(月) 夏期特別学習会(3年)(～7日)
- 9日(月) 登校日 平和学習
- 10日(火) 学校閉庁日(～15日)
- 16日(月) 夏季補習(後期～20日)
- 19日(木) 地区別学校説明会(長与)※
- 20日(金) 地区別学校説明会(長崎北)※
- 21日(土) 土曜講座④ 小論文模試(3年)
- 23日(月) 地区別学校説明会(三重)※
- 24日(火) 全校集会 表彰伝達 容儀指導  
進路希望調査(1・2年)  
地区別学校説明会(本校)
- 26日(木) 制服定期販売  
地区別学校説明会(西彼)※  
地区別学校説明会(時津)※
- 27日(金)
- 28日(土) PTA校内除草作業
- 31日(火) PTA面接指導

※…予定





# 高総体を終えて

## 陸上競技部 (千原真允)

我々陸上部は、選手一人一人が自己の力を存分に発揮し、今まで以上の成果を手に入れることが出来たと思います。初の挑戦であり、十分に練習ができなかった4×100mリレーでは、惜しくも決勝までは辿り着けなかったのですが、準決勝進出を勝ち取ることが出来ました。最後に、心を合わせここまで来れたことをとても嬉しく思います。3年生はこれで引退ですが、1、2年生は今後、もっと強くなって欲しいです。今までこの仲間たちと陸上ができて本当に良かったです。

## ソフトテニス部男子 (峰 優希)

中学生から続けてきた部活が終わり、当たり前だった日常が変わってしまい物足りなさを感じます。それ程ソフトテニスに懸けてた思いは強いので今回の結果はとても悔しく思います。しかし、僕には受験という勝負が残っています。この3年間で鍛えた精神力を活かして、打ち勝ち「進路実現」したいと思います。1・2年生の皆さん、頼りない先輩についてきてくれてありがとうございます。また、3年間ご指導してくださった先生方、本当にありがとうございました。

## ソフトテニス部女子 (川原虹歩)

6月5日から7日にかけて、佐世保総合グラウンド庭球場にて、高総体が行われました。自分たちの思うようなプレーができず、うまく結果を残すことができませんでした。ですが、私たちには、来年があります。最後の高総体が悔いなく終われるように、これからの練習に一生懸命励んでいきたいと思えます。

## バレーボール部 (上野実優希)

私たちは対馬高校と対戦し、18対25、19対25で一回戦敗退という結果になりました。この1年間、一度も勝つことができませんでした。最後は全力でプレーすることができました。次の新チームでは、日々の練習、試合を大切に、私達にはできなかった勝ちを多く経験してほしいです。コロナ禍の中、高総体ができ、そしてキャプテンとして部活動に熱中できて本当に良かったです。



## バスケットボール部男子 (佐藤侑生)

今回の高総体は、自分達の納得できる結果ではありませんでした。そのため、やり切れなかった気持ちが大きかったです。最終結果は一回戦敗退となりました。目標だった2日目進出まであと一歩だったので悔しい気持ちで一杯です。3年間支えてくれた鬼塚先生に本当に感謝したいと思います。このチームでバスケットが出来て本当に良かったです。

## 卓球部 (浦田 仁)

2年間続けてきた部活を引退することとても悲しいですが、これまでみんなと頑張ってきたことが嬉しいです。

悔いのない試合ができたとは言いがたいですが、これからは気持ちを入れ替えて、進路実現ができるよう頑張りたいと思います。1・2年生は3年生が引退し、新チームになり大変だと思いますが、共に協力し合い、頑張ってください。

## 弓道部男子 (濱口 颯)

私たちは、高総体で予選通過をして決勝リーグに臨むことを目標に練習に励んでいました。しかし、結果は良いとは言えるものではありませんでした。私たちは、部活動を通してたくさんのお話を学ぶことができました。これからも楽しい部活動を送ることができました。これから、部活動生活を送っていく後輩達は顧問の先生方につかり感謝をしながら、悔いの残らない活動をして欲しいです。

## 弓道部女子 (出口心美)

私たちは、6月5日に大村城南高校で行われた弓道競技に出場しました。結果は1立目7本、2立目7本、3立目3本、合計17本で予選敗退でした。予選敗退でしたが、一戦一戦丁寧に試合することができました。これからは新チームになり3年生は引退しますが、それぞれの夢に向かって、部活で培った集中力を生かしていきたいです。

## 柔道部 (山本 弓華)

私たちは、団体戦優勝、個人戦でも全階級優勝することができました。昨年は試合がなくなり、3月に高校選手権がありました。悔しい結果で終わってしまいました。今回の試合で、また日本一への挑戦権を掴むことが出来ました。インターハイでは、それぞれの課題を克服し、今まで以上の強さをつくり、日本一をとりこにいきます。

## サッカー部 (須田 隆司)

今回の高総体は、1対2で初戦敗退でした。相手は諫早商業で、強いチームでした。全員が頑張っていて五分五分の試合でしたが、勝ちきれなかったということで、自分たちの勝負強さが足りなかったと痛感しました。僕たちにはまだ選手権大会があります。高総体での悔しさをバネに、今後さらに頑張っていきたいと思います。

## バドミントン部男子 (梅田雪汰)

私たちバドミントン部は、団体ベスト8という思うような結果ではありませんでしたが、一人ひとりが今ある最大限の力を発揮することができていました。このコロナ禍の中で試合もなくなり自分たちの思うような練習もできない中、このメンバーで高総体ができて良かったです。応援ありがとうございました。

## バドミントン部女子 (有川ゆかり)

コロナウイルスの影響があったにもかかわらず高総体ができたことに感謝し、試合に臨むことが出来ました。高総体では一人一人が悔いの残らないように全力でプレーすることができました。1・2年生には自分たちの分まで大会で結果を残せるよう頑張ってください。



## ボート部男子 (誠 誠二郎)

私たちボート部男子は、総合優勝を目標に日々厳しい練習に励んできました。目標達成には至りませんでしたが、全員が最後の最後まで勝負を楽しみ、そして強く戦い抜きました。それぞれのクルーが目標を立て、レースレースその目標を達成しようと全力を尽くしました。インターハイに進出するクルーは、より高いステージに立てるよう努力します。

## ボート部女子 (中谷桜花)

今回の高総体は、全てのクルーで3位以内に入ることができ、総合で2位になりました。高総体が開催されたおかげで、3年生は今までの成果を発揮することが出来て良かったと思います。また、1・2年生も新たな課題を見つけることが出来ました。私は、素敵な先輩に出会えました。ありがとうございます。夢叶ってください！

行事等の学校の様子は本校のホームページでも公開しています。ぜひご覧ください！